

1~3 **特集** 子どもたちが安心して暮らせるまちを目指して

- 4 ● 単日短時間就労マッチングサイト  
● 市職員を募集  
● エコレシピコンテスト  
● 食中毒に注意

5 **連載** おでかけ日和、ニキロニュース  
令和6年能登半島地震関連情報

他3ページは区役所だより  
「情報ひろば」は別冊で発行しています

## 子どもたちが安心して暮らせるまちを目指して



新潟市子育て応援キャラクター  
「ほのわちゃん」

全ての子どもには大切な「権利」があり、大人には子どもの権利を守る責務があります。今号では、子どもの権利の内容や子どもを守るための大人の役割を紹介します。

問こども政策課 (☎025-226-1193)

にいがた ニキロ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

3 持続可能なエネルギーを確保しよう  
5 ジェンダー平等を達成しよう  
10 人や国の不平等をなくそう  
17 パートナリシップで目標を達成しよう

SDGs 新潟市

市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も新潟市役所コールセンター  
年中無休 8:00~21:00  
こたえてコール 025-243-4894  
FAX 025-244-4894 | Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市の人口・世帯数(6月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較)  
人口/764,012人(-376) 男 367,814人(-136) 女 396,198人(-240)  
世帯数/351,224(+88)  
編集・発行/新潟市広報課  
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

新潟市は、全ての子どもが豊かな子ども期を過ごすことができるまちを目指し、昨年4月に「子どもの権利推進計画」をスタートさせました。「安心して生きる権利」や「自分らしく生きる権利」など、子どもが持っている大切な5つの権利を定めた子ども条例に基づいて作ったこの計画では、子どもの権利を守るための、新潟市の具体的な取り組みをまとめていきます。

同計画に基づき、8月1日(土)子どもの権利侵害からの救済や課題解決を目的とした子どもの権利相談室「こころのレスキュー隊」を開設しました。学校生活や家庭での悩みなどを気軽に何でも相談できる場所ですので、普段の生活に悩みがある子どもたちにぜひご利用いただきたいと思います。

新潟の将来を担う子どもたちが笑顔で健やかに成長し、「このまちに生まれてよかった」と思えるよう、市役所だけでなく、保護者、子どもに関わる関係者、事業者など、全ての大人が連携・協力しながら、子どもが暮らしやすいまちの実現へ取り組みを進めていきます。

市長より



新潟市長  
中原 八一



## 大人は「連携・協力」して子どもを支えましょう

### 大人の責務

#### 学び・育ちの施設の関係者 (学校や保育園、幼稚園など)

- 子どもたちが主体的に学び、育つことができるように支援する
- 虐待、体罰を絶対行わず、いじめから子どもたちを守る



#### 新潟市(市役所)

- 子どもの権利を尊重し、子どもに関わる市の取り組みを通じて、その権利を守るために必要な環境を整備し支援を行う



#### 保護者(親や祖父母など)

- 子育てに責任を持ち、子どもが安心して育つことができるように、子どもの意見を尊重し、一緒に考え、子どもの成長を支える



#### 事業者(会社など)

- 従業員が仕事と子育てを両立できるように支援する



#### 市民

- 地域の一員である子どもたちの権利を守り、安心安全な地域をつくる



## 身近な大人に思いや願いを受け止めてもらえる権利

- 自分が思っていることや願っていることを自由に大人に伝えることができます
- 思っていることや願っていることをかなえるためにどうしたらいいか、大人と一緒に考えてもらえます
- 「子どもだから」という理由で不平等な扱いを受けません

#### 例えば…

家族からは将来は家でやっているお店を継いでほしいと言われるけど、本当は宇宙についての勉強をして、宇宙飛行士になりたいと思っていることを大人に伝え、どうしたらいいかを一緒に考えてもらえる



## 社会に参加する権利

- 地域の活動に参加したり、自分の意見を言ったりすることができます
- 自分の意見を聞いてもらうために、周りの人に手伝ってもらうことができます

#### 例えば…

友だちと一緒に、地域のごみ拾い活動をしているグループに参加する



## みんなで守ろう！

# 子どもの大切な5つの権利

## 自分らしく生きる権利

- 一人の人間として大切にされます
- 人に知られたくない秘密は守られます
- 失敗したり、つまづいたりすることがあっても、自分がやりたいと思うことにチャレンジできます

#### 例えば…

日記や自分に届いた手紙を誰にも見られない



## 安心して生きる権利

- 命が守られ、周りの人から大切にされます
- 愛情を持って育てられます
- どんな理由があっても差別されることはありません
- いじめや暴力から守られます

#### 例えば…

風邪を引いて熱があるときに、家にいる大人が看病してくれたり、病児保育などの施設に連れて行ったりしてもらえる



## 豊かに生き、育つ権利

- 自分に合ったペースで生活できます
- 学び、遊ぶことができます
- 自分の考えや思いを、自由に表現することができます
- 文化、芸術、スポーツに親しむことができます

#### 例えば…

親は体を丈夫にするため外で運動してほしいと思っているけど、自分自身はマンガや絵を描くことが好きで、自由時間はいつもイラストを描いている



## 「ヤングケアラー」を知っていますか？

「ヤングケアラー」とは、家族の介護やその他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者とされています。ヤングケアラーの子どもは、学校に行けない、友達と遊ぶ時間がない、クラブ活動ができない、宿題などの勉強に割く時間がつれないなど、子ども自身がしたいと思っていてもできないことが生じてしまい、本来守られるべき子どもの権利を侵害されている可能性があります。

「今まではお手伝いと思っていたけど、自分はヤングケアラーなのかも」と思ったり、身近な子どもで「あの子はヤングケアラーかも」と思ったりしたら、窓口にご相談ください。

#### 相談先

- 北区役所健康福祉課 ☎025-387-1625
- 東区役所健康福祉課 ☎025-250-2331
- 中央区役所健康福祉課 ☎025-223-7236
- 江南区役所健康福祉課 ☎025-382-4353
- 秋葉区役所健康福祉課 ☎0250-25-5683
- 南区役所健康福祉課 ☎025-372-6371
- 西区役所健康福祉課 ☎025-264-7343
- 西蒲区役所健康福祉課 ☎0256-72-8369



出典：子ども家庭庁ホームページ(一部抜粋、2024年7月25日参照)

### 悩み事や不安なことがあるなら…

#### あなたの悩みに合う窓口相談を

##### 親子のための相談LINE

親やきょうだい、友人との関係の悩みや子育ての不安など、子どもや保護者からの相談をLINEで スマートフォンはこちらから



##### 児童相談所

虐待、養育困難、非行、発達の遅れなど、18歳未満の児童のさまざまな相談に専門的に対応します。

虐待対応ダイヤル ☎189(通話料無料)

相談専用ダイヤル ☎0120-189-783(通話料無料)

新潟市児童相談所 ☎025-230-7777

このほかにも新潟市内には、相談内容などに応じてさまざまな相談窓口があります。

相談窓口一覧はこちら



### 大人からの相談はこちらへ

#### 妊娠・子育てほっとステーション

##### 妊娠から子育てまで切れ目なく支援

同ステーションは一人一人の子育てなどの悩みや不安に寄り添い、一緒に考えていく相談窓口です。相談内容に応じてマタニティナビゲーターや保育コンシェルジュ、家庭児童相談員などの専門知識を持つ職員が対応し支援します。各種手続きもワンストップで案内しています。

●日時 月～金曜 8時半～17時半 ※祝日、年末年始除く

●場所 区役所健康福祉課

●対象 妊婦、子育てをしている保護者とその家族

☎区役所健康福祉課



子育てなどの悩みや不安の内容は家庭によってさまざまです。お話を聞いて、利用可能な保育サービスを紹介するなど、寄り添ってサポートしていきます。保育コンシェルジュへの相談は新潟市ホームページから予約もできるので、ぜひ利用してください。

保育コンシェルジュ 長谷川

### 子どもからの相談はこちらへ

#### 子どもの権利相談室「こころのレスキュー隊」

##### 子どもの困り事、悩み事を一緒に考えます

子どもの権利が守られていないと思うことについて、相談員が話を聞きます。どんなことが起きているのか調べたり、学校や関連施設などに働きかけたりして子どもの気持ち回復するように、問題解決に向かって活動していきます。

●日時 月・火・木・金曜13時～19時、土曜10時～16時

※第4月曜、祝日、年末年始除く

●対象 新潟市内在住の18歳未満など

●場所 中央区東万代町9-1(万代市民会館内)

相談専用電話 ☎0120-175-255(子ども専用フリーダイヤル)

※このほかの相談方法は新潟市ホームページ=右=に掲載

スマートフォンはこちら



新潟市子どもの権利相談室 マスコットキャラクター「ここうさ、ここねこ」

人に言えない悩みがある、家の人から無視されている、ネットやSNSで悪口を書かれる、家や学校に変なルールがあるなど、悩みや心配事などどんなことでも相談してください。解決に向けて一緒に考えます。



相談員



くらし **食品ロス削減メニューを募集  
エコレシピコンテスト**

世界的な課題である食品ロス削減に向けた取り組みとして、残りがちな料理のアレンジや、食材を上手に丸ごと使い切るレシピなどを募集しています。

- **テーマ** お米と余りがちな野菜 ※30分程度で作ることができる未発表のオリジナル料理。ご飯のお供など米を使わない料理も可
- **賞** グランプリ…商品券7,000円分▷2位…商品券5,000円分▷3位…商品券3,000円分 ※各賞受賞者に、旬の農産物詰め合わせも贈呈
- **対象** 新潟市在住・在勤・在学の人
- **申し込み** 9月6日金曜(必着)までに所定の応募用紙を郵送、メール、持参のいずれかで循環社会推進課(☎025-226-1391)へ ※書類審査で選ばれた場合、10月22日(火)に2次審査あり。応募用紙など詳しくは新潟市ホームページに掲載



**過去の受賞作品**

冷蔵庫の冷やご飯をピザに  
**「ごはんピザ」**  
(羽下 みいなさん作)

**材料(4人分)**

ご飯…………… 200g	ピーマン…………… 1個
卵…………… 1個	玉ネギ…………… 1/4個
塩…………… 適量	油…………… 適量
こしょう…………… 適量	ケチャップ…………… 適量
ベーコン…………… 2枚	ピザ用チーズ…………… 適量

**作り方**

- ①ボウルにご飯と卵を入れてよく混ぜ、塩・こしょうを加える。
- ②ベーコン、ピーマン、玉ネギは薄くスライスしておく。
- ③フライパンに油をひき、①を丸い形に薄く伸ばして両面焼く。
- ④③の表面にケチャップを満遍なく塗り、②を並べ、チーズをのせる。
- ⑤ふたをして3分程度焼く。

熱中症に注意

健康・医療 **8月は食品衛生月間  
食中毒に注意**

8月は気温や湿度が高く、サルモネラ属菌や黄色ブドウ球菌など、食中毒を引き起こす細菌の活動が活発になる時期です。正しく予防しましょう。

問 食の安全推進課(☎025-212-8226)

- 食中毒予防の3大原則**
- ① **食中毒菌を「付けない」**
    - ・食品に触れる前はしっかり手を洗う
  - ② **食中毒菌を「増やさない」**
    - ・残った料理は常温で放置せず、小分けにして冷蔵庫で保存する
    - ・食品は早めに食べきる
  - ③ **食中毒菌を「やっつける」**
    - ・まな板、布巾などは熱湯や消毒液で消毒する
    - ・加熱食品は中心部まで十分に加熱する
- 

**持ち帰り料理にも注意を**

持ち帰り料理は、食中毒のリスクが高くなります。帰宅までに時間がかかる場合は、持ち帰りを控えましょう。再加熱できるものは、中心部まで加熱してから食べましょう。

くらし **8/8(木)に開設  
単日短時間就労マッチングサイト**

新潟市公式の単日短時間就労マッチングサイト「にいがたCITYマッチボックス」を開設します。1日単位で短時間の求人を募集する企業と、その日に働ける求職者をマッチングします。



育児や介護で固定勤務が難しい人、シニア世代、学生、副業・兼業を探している人など、さまざまな人が自分に合った形で働けます。

- **申し込み** 8月8日(木)から同サイト=右=で申し込み
- 問 雇用・新潟暮らし推進課(☎025-226-1642)



市政 **民間企業経験者、障がい者など  
市職員を募集**

令和7年4月1日採用の市職員を募集します。試験案内は8月13日(火)から新潟市ホームページに掲載するほか、市役所本館案内、区役所などでも配布します。

- **申し込み** 8月13日(火)～9月2日(月)に同ホームページから申し込み
- ※障がい者区分は9月6日(金)まで



問 人事委員会事務局(☎025-226-3515)

区分	職種	受験資格
民間企業等 職務経験者*	一般行政、水道事務	昭和39年4月2日～平成8年4月1日に生まれ、職務経験が直近5年のうち3年以上ある人
	一般行政(デジタル)	昭和39年4月2日～平成8年4月1日に生まれ、職務経験が直近5年のうち3年以上あり、指定の情報処理技術者試験に合格している人
	土木、土木(水道)	昭和39年4月2日～平成6年4月1日に生まれ、県外に本社を置く民間企業などでの土木工事の設計、施工管理に関する職務経験が直近7年のうち5年以上ある人
	電気(水道)	昭和39年4月2日～平成6年4月1日に生まれ、県外に本社を置く民間企業などでの電気設備の設計、施工管理に関する職務経験が直近7年のうち5年以上ある人
	機械(水道)	昭和39年4月2日～平成6年4月1日に生まれ、県外に本社を置く民間企業などでの機械設備の設計、施工管理に関する職務経験が直近7年のうち5年以上ある人
免許資格職	保育士B	昭和60年4月2日～平成12年4月1日に生まれ、保育士登録を受けている人(見込み含む。同資格の取得見込みは不可)
障がい者	一般事務	昭和39年4月2日～平成19年4月1日に生まれ、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人
	水道事務	平成8年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人
大学卒業程度	土木(水道)、電気(水道)、機械(水道)、化学(水道)	平成6年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人

\*職務経験とは、同一企業などで週29時間以上の勤務を1年以上継続して就業した期間

連載 「にいがた2km」内のまちづくりやイベント情報などを発信

**市報でニギロ5ニュース**

新潟市職員「ニイガタニキロー」が紹介します

都市政策部(☎025-226-2711)

### 稼げる事業を創出 オープンイノベーション進行中

国内外から稼げる事業を新たに創出するプロジェクト「にいがたニギロ・8区連携オープンイノベーション推進事業『HEAT』」が始まりました。同プロジェクトでは8区の魅力や地域課題をもとに、事業者・研究機関・各種団体が「にいがた2km」や8区と連携し、各区の魅力が詰まった新しい商品やサービス・売り方などを創っていきます。

#### 基調講演とマッチングセミナーを開催

6月19日に開催された同イベントでは、食や観光などをテーマに、新潟市の各部署の職員が同プロジェクトでの連携に興味がある事業者へ、地域の魅力をアピールしました。

発表後はテーマごとに分かれ、市職員と事業者で活発な意見交換が行われました。

#### 今後の動きに注目

同プロジェクトの最新情報について、詳しくは新潟市ホームページ=右=に掲載しています。

新潟市公式ニュースサイト「ニイガタニキロー」内の「おでかけ2km」コーナーで、イベント情報を紹介しています。毎週更新しているので、ぜひチェックしてください。



連載 **おでかけ日和 10**

お出かけにぴったりの市内の施設を紹介します。



### にしかん観光周遊ぐる〜んバス

運行日：10月27日(日)までの土・日曜、祝・休日  
 料金：1日フリーパス…500円▶1回乗車…300円 ※小学生はそれぞれ半額、リゅうとカードのシニア半割・シルバーチケット提示でそれぞれ半額。就学前児無料。1日フリーパスは車内といわむらや(西蒲区岩室温泉)で販売  
 問：西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8417)

西蒲区の観光スポットを巡る同バスで、岩室温泉や奇岩景勝の絶景を楽しめる越後七浦シーサイドライン、日帰り温泉じよんのび館、上堰湯公園、彌彦神社などを巡ることができます。

13のバス停を左回りと右回りで巡り、ともに4便ずつ、1日8便運行しています。1日フリーパスか乗車証明を提示すると30の協賛店でさまざまな特典を受けられます。

バス停や時刻表、特典など詳しくは、ぐる〜んバス特設ホームページを確認してください。

#### 担当職員に聞きました

#### 迷ったらモデルコースで

どこへ行けばいいのか迷ってしまう人のために、「パワースポットめぐり」や「酒めぐり」など7つのモデルコースを特設ホームページで紹介しています。ぐる〜んバスで西蒲区をお得に楽しんでみませんか。



同課 鈴木



▲同ホームページはこちら

# 令和6年能登半島地震関連情報 No.12

## 液状化被災宅地等復旧支援事業 8/13(火)に専用ダイヤルを開設

8月13日(火)に同事業の相談・申請受け付けを開始することに伴い、同日から専用ダイヤルを開設します。 ※支援制度の詳細については決まり次第、新潟市ホームページに掲載

問 まちづくり推進課(☎025-226-2700)

### 液状化被災宅地等復旧支援事業 専用ダイヤル

**☎025-226-2710**

時 8時半～17時半  
 ※土・日曜、祝・休日を除く

#### ■同事業の制度概要

##### ●対象宅地

同地震により液状化被害を受け、その際に住宅用に使われていた土地のうち、り災証明で住宅が準半壊以上の判定を受けたもの

※液状化により相応の被害が認められる場合は、り災証明で住宅が一部損壊の判定を受けたものでも対象になる場合あり

##### ●対象工事

①被災宅地の原形復旧工事(擁壁、地盤の復旧など)

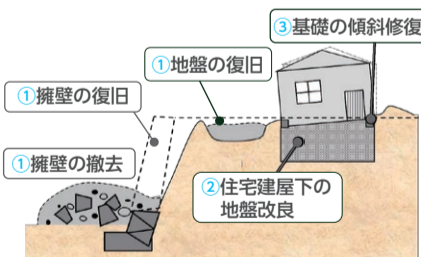
②沈下防止対策のための住宅建屋下の地盤改良工事

③住宅の基礎の沈下・傾斜を修復する工事

※着手・完了済みの工事も対象とする予定

●補助率 最大3分の2 ※個人負担あり

●補助上限額 766万6千円 ※既存の被災住宅支援制度などを活用している場合は、その額を除く



## り災証明 早めの申請を

り災証明の申請から支援制度の利用までは、一定の期間がかかります。また、支援制度にはそれぞれ申請期限があります。必要な支援を受けるため、早めの申請をお願いします。

## 被災代替家屋 固定資産税・都市計画税を減税

同地震で被災した家屋に代わる家屋を取得した場合、取得した家屋の固定資産税・都市計画税を減額する特例措置があります。適用には申告書の提出が必要です。

※申告書など詳しくは新潟市ホームページに掲載

#### ●被災家屋の要件

り災証明で半壊以上の判定を受けた家屋のうち、取り壊しや売却などの処分が行われたもの

#### ●特例措置の内容

令和11年3月31日までに取得した代替家屋に係る固定資産税・都市計画税のうち、被災家屋の床面積相当分の税額について、取得の翌年から4年度分を2分の1に減額

#### 対象の例

- 被災家屋を取り壊し、同じ場所に建て替えまたは市内の別の場所に新築した場合
- 被災家屋を売却し、分譲マンションを購入した場合 など

※償却資産についても、滅失または損壊し、代わるものを取得または改良した場合、同様の特例措置あり

問 資産税課(☎025-226-1511)



スマートフォンはこちら

小まめな水分補給を

問 消防局救急課(☎025・288・3260)



令和6年8月4日 | 第1・3週日曜発行 |  
※掲載情報は7月25日時点のものです



市役所コールセンター(8時~21時 ☎025-243-4894)  
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

### 記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
- 対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費(記載のないものは無料。講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ(区役所 ●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

### 申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな  
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

## お知らせ



### 定額減税補給金(調整給付)支給要件確認書を発送

物価高への支援の一環として、所得税・個人住民税所得割の定額減税をしきれないと見込まれる人に、調整給付金を支給します。対象者には、8月9日(金)から同確認書を順次発送します。問市調整給付金センター(9時~17時 ☎050-5538-7268) ※土・日曜、祝日除く

### 特定医療費(指定難病)受給者証 8/30までに更新手続きを

現在同受給者証を持っていて、更新の案内が届いていない人は問い合わせてください。問保健管理課(☎025-212-8183)

### ひとり親家庭などへ 児童扶養手当を支給

同手当の申請は随時受け付けています。支給対象次のいずれかに該当する子どもを監督・保護する母、または監督・保護し生計を同じくする父・養育者 ①離別や死別などで父または母と生計を同じくしていない ②父または母に重度の障がいがある ※所得制限あり 支給期間子どもが18歳に達する日以後の最初の3月31日まで(重度の障がいがある子どもは20歳未満) 支給額月額10,740~45,500円 ※前年所得により異なる。子どもが2人以上の場合は加算あり 問区役所健康福祉課 8月30日まで 同手当現況届、ひとり親家庭等医療費助成更新申請 同手当の現況届の用紙と同助成受給者証の更新申請書を、7月30日に対象者へ発送しました。8月30日(金)までに手続きしてください。

### 8/15 戦没者に黙とうを

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。日中戦争以降、新潟市の戦没者は1万4,111人に上りました。戦没者のご冥福と平和を祈り、12時から1分間、家庭や職場などで黙とうをお願いします。

問福祉総務課(☎025-226-1173)

### パスポート発給手数料 キャッシュレス決済を一部導入

同手数料のうち、県の手数料をキャッシュレスで決済できるようになりました。※国の手数料はキャッシュレス決済不可。県収入証紙は8月31日(土)で販売終了。購入済みの同証紙は来年3月31日(月)まで使用可。詳しくは市HPに掲載 問市パスポートセンター(☎025-226-7744)

### 地区計画 都市計画案の縦覧

■新潟卸団地地区 8月6日~20日(火) 8時半~17時半 ※土・日曜、祝日除く。8月27日(火)まで意見書の提出可 場東区役所建設課、都市計画課(市役所ふるまち庁舎) ※市HPにも掲載 問東区役所建設課(☎025-250-2630)

### ■長潟第一地区

8月15日(木)~30日(金) 8時半~17時半 ※土・日曜除く。8月30日(金)まで意見書の提出可 場まちづくり推進課(市役所ふるまち庁舎) ※市HPにも掲載 問同課(☎025-226-2697)

### ■全国家計構造調査を実施

選定した世帯を対象に同調査を実施します。調査結果は行政施策の基礎資料とするほか、幅広い分野で活用されます。調査員が8月中旬以降に訪問します。回答をお願いします。問同調査コールセンター(☎0570-02-7272)、総務課(☎025-226-2413)

### 市政世論調査に協力を

市民の皆さんの意識や関心を今後の市政運営の参考にするため、調査を行います。住民基本台帳から無作為に抽出した15歳以上の4,000人へ調査票を発送しています。協力をお願いします。

問広聴相談課(☎025-226-2094)

### 令和6年度二十歳のつどい 実行委員を募集

式典の司会やプレイベントの企画運営などを行う実行委員を募集します。

对新潟市在住・在学・在勤の18~21歳で平日夜間に実施する会議(5回程度)に参加可能な人 ※高校生を除く 定7人

申8月31日(土)までにメール(lifelong.ed@city.niigata.lg.jp)で基本事項、生年月日、式典の司会希望の有無を生涯学習推進課(☎025-226-3277)へ

### にいがた総おどり祭 総おどり体操の参加者募集

日場①9月15日(日)13時40分...万代シティ▷②16日(祝)13時50分...新潟駅南口広場▷③16日(祝)16時50分...万代シティ十字路 ※各1時間10分。詳しくは市HPに掲載

申8月14日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問高齢者支援課(☎025-226-1290) ▶定①②各100人③300人 ※各先着◀

### 車いす身体障がい者健康診査

8月10日(火)~11月30日(土) ※医療機関の休診日を除く 対常時車いすを使用する18歳以上の在宅の身体障がい者で、職場や学校などで健康診査を受ける機会がない人 診査内容問診、検尿、血液検査、ほか 申8月15日(木)~24日(土)に電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問区役所健康福祉課

### 市急患診療センターなど 発熱時は受診前に電話連絡を

スマートフォンは  
こちらから



感染症拡大を防ぐため、発熱があつて受診を希望する場合は、受診前に同センター(☎025-246-1199)または西蒲原地区休日夜間急患センター(☎0256-72-5499)へ電話連絡をしてください。8月10日(土)~15日(木)は大変混雑します。適正な受診に協力をお願いします。

※診療時間、同期間に診療している医療機関は市HPに掲載

問地域医療推進課(☎025-212-8018)

### ■受診するか判断に迷ったときの相談窓口

#### 新潟県救急医療電話相談

急病時の対処方法の相談に看護師などが応じます。問18時~翌8時

15歳以上の相談	#7119 または ☎025-284-7119
14歳以下の相談	#8000 または ☎025-288-2525

#### 新潟県AI救急相談アプリ

いつでも救急相談ができます。スマートフォン向けアプリ「LINE」で「友だち登録」してください。



スマートフォンは  
こちらから

電話案内  
市急患診療センター ☎025-246-1199  
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020  
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499  
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191  
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119  
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656  
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000  
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000  
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000  
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000  
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000  
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000  
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ  
NST 八千代コースター 8/17(土) 10:25~  
BSN 市報にいがた de なじラテ。 8/17(土) 13:53~  
UX 知トク!新潟 毎週土曜 11:58~  
TeNY 夕方ワイド新潟一番1部 毎月第1火曜 15:48~  
NCV(ケーブルテレビ) 水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~ 12:00~、ほか

FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~ 77.5MHz  
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:47~ AM 1116KHz FM 92.7MHz  
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~ 76.5MHz  
エフエム新潟 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~ 76.1MHz  
FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~ 84.9MHz

ウェブ  
市報にいがた  
区役所だより  
市長記者会見



減塩でおいしい

### ちょいしおレシピ



食推さんおすすめ



#### カボチャのマセドアンサラダ 副菜

\*栄養価(1人分)\*

エネルギー: 142kcal 食塩相当量: 0.7g

ピリッとした辛みがアクセントの彩り豊かなサラダです。ヨーグルトを入れることでマヨネーズの量が抑えられ、減塩につながります。

#### ■作り方

①カボチャは種を取り、皮を所々むいて2cm角に切る。皿に並べ、軽くラップをして電子レンジ(600W)で約3分加熱する。

②キュウリとチーズは1cm角に、カニ風味かまぼこは1cm幅に切る。

③レタスは洗って水気を切り、一口大にちぎる。

④ミックスベジタブルは湯通しして水気を切っておく。

⑤ボウルにAを入れてよく混ぜ合わせ、全ての材料を混ぜ合わせる。

問健康増進課(☎025-212-8166)

#### \*材料(2人分)\*

- カボチャ.....75g
- キュウリ.....25g(1/4本)
- プロセスチーズ.....20g
- カニ風味かまぼこ.....2本
- レタス.....15g(1/2枚)
- ミックスベジタブル.....10g
- A
- マヨネーズ.....大さじ1と1/2
- ヨーグルト.....大さじ1
- 練りからし.....小さじ1/2

### 萬代橋チューリップフェスティバル 出展者を募集

花を育てる個人や団体を募集します。申8月28日水曜(必着)までに所定の申込書をみどりの政策課(☎025-226-3065)へ ※募集要項、申込書は市HPに掲載

### 元気力アップ・サポーター 8月の登録説明会

介護施設などでボランティア活動を行う同サポーターの登録説明会を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け取ることができます。 ※同サポーターの活動内容など詳しくは市HPに掲載

対新潟市在住で65歳以上の人

申開催日前日までに電話で各申込先

#### ①北地区コミュニティセンター

日8日(木)

#### ②石山地区公民館 日21日(水)

#### ③中央区社会福祉協議会

日22日(木)

#### ④横越地区公民館 日8日(木)

#### ⑤秋葉区社会福祉協議会

日21日(水)

#### ⑥南区社会福祉協議会 日8日(木)

#### ⑦西地区公民館 日21日(水)

#### ⑧巻ふれあい福祉センター

日28日(水)

▶時13時半(③⑦10時) ※各1時間半 申込先①②東区社会福祉協議会(☎025-272-7721) ③④中央区社会福祉協議会(☎025-210-8720) ⑤⑥秋葉区社会福祉協議会(☎0250-24-8376) ⑦⑧西区社会福祉協議会(☎025-211-1630) ◀

### 訂正

本紙7月21日号別冊情報ひろば4面「筆ペンで描く絵手紙教室」の記事中、施設名に誤りがありました。お詫びして訂正します。

正 蔵の宿「菱風荘」

問同施設(☎025-388-5314)

## 相談

### 新潟水俣病についての相談

申請や相談、問い合わせを随時受け付けています。

相談窓口区役所健康福祉課、保健衛生総務課(中央区紫竹山3) 問保健衛生総務課(☎025-212-8016)

### 心の悩みや不安 ところの健康センターに相談を

相談・予約電話☎025-232-5560

※来所相談は電話で要予約(月～金曜8時半～17時)。家族や関係者も相談可

■精神保健福祉相談員などによる相談 日月～金曜9時～16時半

■精神科医による相談(①どなたでも②思春期青年期) 日①木曜9時～11時半②偶数月第2木曜13時半～16時、奇数月第4金曜13時半～16時

■酒・薬物・ギャンブルなど依存症相談 日月～金曜9時～16時半

■臨床心理士による相談

日8月23日(金)17時半～19時半

対18～39歳

### 配偶者暴力相談支援センター

DVの相談に専門相談員が対応

日月・水曜9時～17時、火・木・金曜9時～20時

相談専用電話☎025-226-1065

### アルザにいがた相談室

(中央区東万代町)

問同施設(☎025-246-7713)

■ところの相談 電話相談☎025-245-0545 日水・日曜10時～15時半、金曜14時～19時半

面接相談 日火・水・木・土曜10時～17時 ※電話相談で要予約

■女性のところとからだ専門相談

日奇数月第2水曜14時～17時

対女性 定各日先着3人

申開催日前日までに電話で同施設

■男性相談員による男性電話相談 ☎025-246-7800

日第4火曜18時半～21時 対男性

■LGBTQ+電話相談

☎025-241-8510

日第1月曜17時半～20時

### ほんぼーと中央図書館 行政書士無料相談会

相続、遺言についての相談に対応

日第2水曜、第4日曜13時半～16時半 対新潟市在住・在勤・在学の

人 定各日先着3組(1組1時間)

申電話で同館(中央区明石2 ☎025-246-7700)

### くらしとこころの総合相談会

弁護士、保健師らが生活や仕事、心の健康や借金などの相談に対応

日8月16日(金)17時半～20時半

場総合福祉会館(中央区八千代1)

申8月15日(木)までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

## 講座

### 新潟ゆかりの文学

「小竹直人と柳田邦男」

日8月10日(土)13時30分～15時

場ほんぼーと中央図書館(中央区明石2)

定先着20人 ¥500円

問同館(☎025-246-7700)

### 読書会

面白かった本を紹介し、感想などを語り合う 日8月17日(土)14時～16時

場西川学習館(西蒲区曾根)

定先着10人 ¥無料

問西川図書館(☎0256-88-0001)

### NPO法人設立セミナー

日8月21日(水) テーマ・時間設立…

13時半▷労務…14時半 ※各1時間

場市民活動支援センター(中央区西堀前通6) 定各先着10人 ¥無料

申8月7日(水)9時半から電話で同センター(☎025-224-5075)

問市民協働課(☎025-226-1102)

### 横越総合体育館の講座

(江南区いぶき野1)

日8月23日(金) 対中学生を除く15歳以上 定各先着15人 ¥無料

申8月7日(水)9時から電話で同館(☎025-385-4477)

### 美姿勢トレーニング

時9時半～10時半

### 初めてのハタヨガ

時10時45分～11時45分

### 就労支援セミナー

精神科医から健康で働き続けるための医療機関との関わり方を学ぶ

日8月23日(金)13時半～15時半

場ほんぼーと中央図書館(中央区明石2) 定先着50人 ¥無料

申8月7日(水)9時から電話で新潟地域若者サポートステーション(☎025-255-0099) 問雇用・新潟暮らし推進課(☎025-226-2149)

### 新津鉄道資料館(秋葉区新津東町2)

親子鉄道模型工作教室

日8月24日(土)・25日(日)9時半～16時 ※全2回 対小学4年生～

中学生と保護者 定先着6組

¥6,000円 ※別途要入館料

申8月7日(水)9時半から電話で同館(☎0250-24-5700)

### 歴史博物館みなとぴあの講座

(中央区柳島町2)

申8月7日(水)からメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館(☎025-225-6111)へ

■講座「動物供養からみる新潟のくらし」 日8月25日(日)10時半～12時 定先着80人 ¥無料

■消しゴムはんこ作り 日9月7日(土)13時半～15時 対中学生以上

定先着10人 ¥500円

### 糖尿病ミニ講座

糖尿病の基礎知識、眼合併症、栄養バランスの良い食事について専門家が語る 日8月25日(日)13時半～15時15分 場①クロスパルにいがた(中央区礎町通3)②新津健康センター(秋葉区程島) ※②は①の講座をオンラインで視聴

定各先着35人 ¥無料

申8月7日(水)から電話で健康増進課(☎025-212-8166)

### 国際友好会館の講座

(中央区礎町通3)

問国際交流協会(☎025-225-2727)

①身近な韓国「韓流で読む韓国文化講演会」 日8月31日(土)14時～15時半 申8月7日(水)9時から電話で同協会

②日本語学習支援者向け講座 日9月14日(土)13時～16時 申8月7日(水)から専用フォーム=右上=で申し込み



③日本語講座 日10月1日(火)～来年2月中旬の10時～12時、18時半～20時 ※③全18回④全36回

対日本語を母語としない16歳以上の外国籍市民 申9月6日(金)までにメール(kyokai@nief.or.jp)で基本事項を同館へ

▶定各先着30人(③④各10人) ¥①無料②500円③④7,000円～15,000円◀

### 点訳ボランティア 養成講習会

日9月1日～12月22日(日曜全12回)13時～16時

場総合福祉会館(中央区八千代1) 定先着20人 ※学生不可

¥3,500円 申8月7日(水)17時から電話で点訳グループ新潟県灯虫・齋藤(☎025-387-6580)

問障がい福祉課(☎025-226-1238)

### こども創造センター

(中央区清五郎) 9月の催し

粘土で作るアイスパフェ(日1日日曜)、ベビーマッサージと育児相談(日5日木曜)、産後ママのストレスケア教室(日17日火曜)などの催しを行います。 ※各定員あり

申8月14日(水)17時までに電話で同センター(☎025-281-3715)

※当選者は8月18日(日)9時からいくとぴあ食花HPに掲載。このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、参加費など詳しくは同施設HPに掲載

### 豊栄総合体育館(北区嘉山)

9月のテニス教室

対中学生以上

申8月7日(水)9時から電話で同館(☎025-386-7511)

初級 日①3日～17日(火曜全3回)②5日～26日(木曜全4回)③6日～27日(金曜全4回) 定各先着10人

中級 日④1日～22日(日曜全4回)⑤4日～25日(水曜全4回)⑥7日～28日(土曜全4回) 定各先着9人

▶時19時(⑥10時) ※各2時間 ¥各4,800円(①3,600円) ※別途要年会費、保険料◀





台風などによる大雨に注意。

楽しく健康づくり・介護予防  
9月の総おどり体操

無料 8月9日(金)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 高齢者支援課(☎025-226-1290)

- 1東区プラザ 3日・24日(火)
2豊栄地区公民館 3日(火)
3新津健康センター 5日(木)
4市体育館 6日・20日(金)
5巻地区公民館 10日(火)
6白根健康福祉センター 10日(火)
7クロスパルにいがた 12日(木)
8内野まちづくりセンター 19日(木)
9亀田市民会館 27日(金)
10総合福祉会館 27日(金)
▶時10時(2610)13時半 ※各1時間半 定各40人(37各50人4100人56各30人960人1080人) ※各先着

9月の応急手当講習会

心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか 無料
8月7日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 消防局救急課(☎025-288-3260)
救命入門(各1時間半)
1秋葉消防署 4日(水)10時
2白根地域生活センター(南区白根) 18日(水)9時半
普通救命(各3時間)
3東消防署 4日(水)9時半
4西消防署 7日(土)9時
5中央消防署 21日(土)9時

- 6西蒲消防署 21日(土)9時
7江南消防署 29日(日)9時
上級救命
8救急ステーション(中央区鐘木) 4日(水)9時~17時
乳幼児救命(各3時間)
9救急ステーション 11日(水)9時
10北消防署 25日(水)9時
▶対10歳以上(813歳以上) 定1
410各15人26各20人312人525人789各10人 ※各先着

いくとぴあ食花(中央区清五郎)
食育・花育センター 9月の講座

同センター(☎025-282-4181) ※各定員あり。詳しくは同施設HPに掲載
料理教室
8月20日(火)までに電話で同センター ※各2時間半~3時間半
1韓国家庭料理 6日(金)10時半
2秋野菜ランチ 8日(日)10時半
3秋野菜と豆腐料理 11日(水)10時半
4初秋のイタリアン 19日(木)10時半
5あんこを使った秋のおやつ 29日(日)13時
▶¥各2,000円(22,100円42,200円)
園芸講座
8月25日(日)までに電話で同センター ※各1時間半~2時間
6リードディフューザー 7日(土)10時半 ¥2,800円



- 7初心者向け秋から始めるガーデニング 8日(日)10時 ¥500円
8肥料と堆肥の基礎 16日(祝)11時 ¥1,000円
9宿根草が入った秋の寄せ植え 27日(金)13時半 ¥2,500円
10ハーブのキッチンロープ作り 28日(土)13時半 ¥3,250円

砂丘館(中央区西大畑町) 初心者向け
ふるまちな新潟をどり鑑賞

9月7日(土)10時半~12時 定先着25人 ※オンライン参加可
無料 8月7日(水)9時から電話で同館(☎025-222-2676)

講演会
「SLばんえつ物語と新津運輸区」

9月23日(振休)14時~15時半 場新津地域学園(秋葉区新津東町2) 定先着80人 無料
8月7日(水)9時半から電話で新津鉄道資料館(☎0250-24-5700)

講演「川湊大野の歴史点描」

9月29日(日)9時~10時 場黒崎商工会館(西区大野町) 講師伊東祐之(歴史博物館みなとぴあ前館長) 定50人 無料 8月30日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の郵便番号、住所、年齢、電話番号を記載し、〒950-2097(住所不要)、西区役所農政商工課(☎025-264-7630)へ ※当選者のみ 9月6日までに案内を発送

10月の
認知症サポーター養成講座

認知症の正しい知識を学ぶ ※各1時間半 無料 8月7日(水)

10時から電話で各申込先 地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

- 1みどり病院 2日(水)10時 申込先同病院(☎080-7993-8044)
2ウエルシア薬局新潟関新1丁目店 8日(火)10時 申込先関屋・白新支え合いの仕組みづくり推進員・平田(☎090-3498-9528)
3はあとふるあたご複合施設てらお 13日(日)14時 申込先看護小規模多機能ホームてらお(☎025-378-5851)
4ウエルシア薬局新潟新津東町店 19日(土)10時 申込先みらいを創るおうちお片付屋ここから(☎090-9740-5650)
5ウエルシア薬局荻川店 19日(土)13時半 申込先看護小規模多機能ホームあきは(☎0250-47-6601)
6ウエルシア薬局中山店 20日(日)14時 申込先ツクイ新潟山木戸東(☎080-5945-8134)
7メッツ古町薬局 24日(木)14時 申込先同薬局(☎070-2830-3434)
▶定各5人(110人) ※各先着

秋のスポーツ教室
13施設で開催

各種スポーツのほか、約300教室を用意しています。 ※申し込み方法など詳しくは市開発公社HPIに掲載
同公社スポーツプロモーション課(☎025-265-6735)



申し込み不要

おでかけ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。開催時間や休館日は9月30日(月)までの情報です。 ※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-21-4133
※月曜(祝・休日の場合翌日)休館
●勾玉・管玉作り、土面の色付け 8月31日(土)まで10時~11時10分、13時~15時
対小学生以上(小学生は保護者同伴) ¥200円
●企画展「信濃川流域の火焰型土器」 9月8日(日)まで10時~17時 無料

文化財センター

西区木場 ☎025-378-0480
※月曜(祝・休日の場合翌日)休館
1勾玉作り2和同開珎作り3弓矢体験4火おこし体験
8月31日(土)まで10時~11時、13時~14時半
対小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
¥1200円21枚300円、枝銭1,500円34無料
●企画展「考古資料にみる人と物の動き」
9月8日(日)まで9時~17時 ※土・日曜、祝・休日は10時~16時 無料

新津美術館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300
●企画展「シャガール展 詩情と愛—8つの版画集より」 9月29日(日)まで10時~17時 ※月曜休館。祝・休日の場合を除く
¥一般1,300円、高校・大学生1,100円 ※9月8日(日)14時から展示解説を実施

天寿園

中央区清五郎 ☎025-286-1717
●夜間ライトアップ 8月31日(土)まで日没~21時 無料
●骨董市 8月11日(祝)8時~12時 ¥入場無料

新津鉄道資料館

秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700
¥一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝・休日は中学生以下無料。火曜休館
1クイズラリー、体験型展示「キッズ鉄道学園」 9月1日(日)まで
2特別展「SLばんえつ物語・25年の軌跡」 10月21日(月)まで
3鉄道模型走行会 8月10日(土)~12日(振休)
4実物車両公開 8月11日(祝)・25日(日)
▶時129時半~17時310時~16時(12日は15時まで)410時~12時、13時~15時半

佐潟水鳥・湿地センター

西区赤塚 ☎025-264-3050
●佐潟自然散歩 8月10日・24日(土)9時半~11時 無料

東公園児童プール

中央区明石 ☎025-267-6858
●親子でちゃぶちゃぶ 8月11日(祝)10時半~11時 対就学前児と保護者 無料

クロスパルにいがた

中央区礎町通3 ☎025-224-2088
●映画「シェーン」鑑賞会 8月25日(日)13時半~15時40分 定先着100人 無料

里山ビジターセンター

秋葉区金津 ☎0250-22-6911
時10時~11時半 無料
●ガイド付きミニトレッキング 8月10日・17日・24日(土)
●初心者向け登山用コンパス講習 8月31日(土)

MGC三菱ガス化学アイスアリーナ

中央区鐘木 ☎025-288-1234
8月11日(祝)
1氷上ミニゲーム 時10時~11時半
2アイススケートワンポイントレッスン 時12時~同30分 定先着40人
3氷上イルミネーション 時12時45分、15時 ※各15分
4製氷車との記念撮影 時13時~16時
▶¥入場料(1別途1回100円)

砂丘館

中央区西大畑町 ☎025-222-2676
●映像展示「mikkyoz 018」 8月20日(火)~9月1日(日)9時~21時 ※月曜休館 無料

そのほかの催し

●カルチャーMIXフェスタ 8月24日(土)18時半~20時半、25日(月)13時~14時、15時~16時、17時~18時25分
場万代市民会館(中央区東万代町)
※料金など詳しくは同イベント公式HPに掲載
関若者支援センター「オール」(☎025-247-6781)
●木綿布の手織り実演・機織り体験 8月31日(土)、9月1日(日)10時~15時
場新潟ふるさと村(西区山田) 無料
場北区郷土博物館(☎025-386-1081)



### 新潟空港から海外旅行へ出かけよう 29歳以下対象のキャンペーン実施中

スマートフォンは  
こちらから



新潟空港から海外へ行く29歳以下の人を対象に、電子マネーなどがもらえるキャンペーンを実施しています。 ※条件、応募方法など詳しくは専用サイト=右上=に掲載  
観光推進課(☎025-226-2613)



対象者	特典
今年4月1日以降に新潟県内でパスポートを取得または更新し、新潟空港の国際線を利用した人	電子マネー(PayPay)5,000円分付与
新潟空港を往復利用する海外旅行商品に申し込んだ人(旅行代理店が販売する募集型旅行商品に限る)	旅行代金を10,000~12,000円割引

※来年2月28日までに帰着する旅行に限る

### 催し物

#### 天寿園(中央区清五郎) 8月の催し

申 8月7日(水)10時から電話で同施設(☎025-286-1717)

#### ①定期コンサート

日 18日(日)13時半~15時

出演山嵐音楽工房、トゥル新ジョイ

#### ②ばら教室

日 21日(水)13時半~15時半

#### ③産後ママヨガ

日 22日(木)10時半~11時半

#### ④抱っこでダンス

日 27日(火)10時半~11時半

▶対③④生後4カ月~2歳の子と母親 定各25組(①150人②50人) ※各先着 ¥各500円(①無料②600円) ◀

#### アルビレックス新潟 ホーム戦親子観戦招待



日 8月25日(日)~9月22日(祝)の対象3試合のうち1試合



場デンカビッグスワンスタジアム(中央区清五郎) 対新潟市在住・在学の小・中学生の親子 ¥無料  
申専用サイト=右上=から申し込み  
※申込期限など詳しくは同サイトに掲載 問スポーツ振興課(☎025-226-2595)

#### 會津八一記念館(中央区万代3) 文芸講演会

時14時~15時半 定各先着120人 ¥各500円

申 8月7日(水)から往復はがきに基本事項を記載し、〒950-0088、新潟市中央区万代3-1-1、同館(☎025-282-7612)へ ※講演会ごとに1通(1通につき1人まで)

#### ■鐵齋・八一の文人世界

日 8月31日(土)

#### ■八りがみた中国古代金石

日 9月8日(日)

#### ■西区 まち歩き

¥各500円

#### ①内野町まち歩き

日 9月7日(土)9時~11時半

集解内野駅南口 定20人

#### ②大野町まち歩き

野内隆裕(まちあるきグループ「路地連新潟」代表)とまちを歩く

日 9月14日(土)9時~12時

集解黒埼商工会館(西区大野町)

定20人

#### ③大野町まち歩きガイド養成講座

日 9月14日~11月9日(土・日曜全4回)9時~12時半 ※9月29日、10月26日は12時まで

場黒埼商工会館、黒崎出張所

定10人

▶申①は8月23日金曜(必着)、②③は8月30日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の郵便番号、住所、電話番号、年齢を記載し、〒950-2097(住所不要)、西区役所農政商工課(☎025-264-7630)へ ※当選者のみ①は8月28日、②③は9月6日までに案内を発送 ◀

#### 新潟空港「空の日」記念イベント



親子滑走路ウオークや空港制限区域バスツアー、航空管制見学ツアー、ヘリコプター遊覧飛行などの催しを行います。



日 9月8日(日) 場同空港(東区松浜町) ¥入場無料

申 8月8日(木)から同空港整備推進協議会HPで申し込み ※このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、定員など詳しくは同協議会HPに掲載 問港湾空港課(☎025-226-2743)

#### 中央卸売市場(江南区茗荷谷) 青果模擬せり体験

日 9月14日・28日(土)10時、11時半 ※各1時間

対小学生以上(中学生以下は保護者同伴) 定各回30人 ¥500円(土産付き)

申 8月18日(日)までにメール(ichiba@city.niigata.lg.jp)で基本事項(希望の回は第3希望まで)、参加者全員(4人まで)の年齢を同施設(☎025-257-6767)へ ※8月22日までに抽選結果を連絡

### 市政参画コーナー

#### 附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。



スマートフォンは  
こちらから

市HPから

#### ■移動等円滑化促進方針策定検討協議会

日 8月19日(月) 問都市交通政策課(☎025-226-2723)

■障がい者施策審議会 日 9月2日(月) 問障がい福祉課(☎025-226-1237、FAX025-223-1500) ※手話通訳、要約筆記、点字資料が必要な人は8月23日(金)までに電話またはFAXで同課へ

#### 附属機関などの委員募集

次の委員を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。



スマートフォンは  
こちらから

市HPから

#### ■介護保険事業等運営委員会委員

問高齢者支援課(☎025-226-1295)

■文書館運営協議会委員 問同館(☎025-278-3260)

■病院事業運営審議会委員 問市民病院経営企画課(☎025-281-5151)

#### ご意見・ご提案(パブリックコメント)

パブリックコメントの手続きは、政策形成の透明性と公平性、市民の市政への参加機会の確保を目的に行われます。最新の情報は市HPに掲載しています。



スマートフォンは  
こちらから

市HPから

#### 史跡古津八幡山弥生の丘展示館 ミニチュア土器作り



日 9月21日(土)10時~12時  
対小学生以上(小学生は保護者同伴)  
定10人 ¥200円  
申 8月27日火曜(必着)までに往復はがきに基本事項を記載し、〒956-0846、秋葉区蒲ヶ沢264、同館(☎0250-21-4133)へ ※9月6日までに抽選結果を発送

#### 事業者向け

#### インターンシップコンテンツ 作り方セミナー

日 8月23日(金)14時~15時半 場クロスパルにいがた(中央区礎町通3)

#### 講座「現場を知るプロが教える 省エネ」

日 8月27日、9月3日・17日(火)、10月2日(水) ※全4回 場産業振興センター(中央区鐘木) 対市内の中小製造業・物流業者 定20人 ¥無料  
申 8月26日(月)までに専用フォーム=右上=から申し込み 問企業誘致課(☎025-226-1689)

#### 上堰潟公園(西蒲区松野尾) わらアートまつり出店者を募集

日 8月31日~9月29日の土・日曜、祝・休日  
対市内の飲食店または農商工業者  
定各日7店舗 ¥無料  
申 8月16日(金)までに所定の申込書を西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8417)へ ※出店時間、申込書は市HPに掲載

#### 技能功労者を募集

対新潟市在住で指定する同一職種で30年以上の経験と優れた技能を持ち、ほかの模範と認められる人  
推薦できる人候補者が加入する団体など  
申 8月23日(金)までに所定の推薦書を雇用・新潟暮らし推進課(市役所ふるまち庁舎☎025-226-2149)へ ※推薦書は市HPに掲載。同課でも配布

#### 指定管理者を募集

令和7年4月1日から市の施設の管理運営を行う指定管理者を募集します。応募には説明会への参加が必要です。 ※説明会の日時、申し込み方法など詳しくは市HPに掲載する募集要項に記載

#### ■バイオリサーチセンター

問産業政策・イノベーション推進課(☎025-226-1610)

■蔵の宿「菱風荘」、北区文化会館、海辺の森 問北区役所産業振興課(☎025-387-1195)

■亀田市民会館、老人福祉センター福寿荘 問江南区役所地域総務課(☎025-382-4624)

■白根児童センター、味方児童館、白根北児童館、白根南児童館 問南区役所健康福祉課(☎025-372-6351)